

何が私を  
苦しめているのか  
自分が  
握りしめている  
その物差しです

やすらぎ


 孟蘭盆会法要  
 八月十一日(金)午後一時三十分動修  
 子供会報告  
 詳細は2頁  
 詳細は3頁



春彼岸法要1



春彼岸法要2



ヨガ

光照寺寺報

発行所  
 真宗大谷派 弘興山  
 宗教法人光照寺  
 〒331-0821  
 さいたま市北区别所町102-2  
 電話：048-651-2781(代)  
 FAX：048-651-2753  
 E-mail  
 yasuragi@beige.ocn.ne.jp  
 ホームページ  
 http://koshoji76.jp  
 発行人 住職 池田孝三郎



春彼岸法要



住職法話

### 盂蘭盆会法要

- ・8月11日(金)
- ・午後 1時30分～3時(1時受付)
- ・光照寺本堂にて
- ・勤行・法話

※準備の都合上、出席人数をご連絡下さい。  
 預骨されている方は率先してお参り下さい。

### お盆参り

- ・7月13日から16日の期間
- ・8月1日から16日の期間  
(11日は除く)

※ご希望の日にちをお知らせ下さい。時間につきましては、こちらで調整してご連絡させて頂きます。ご自宅か当寺のいずれかで読経いたします。

## ひとくち 歎異抄

羅漢：「他力の教えを学ぶ。」とはいかに。第12章



「他力真実のむねをあかせるもろもろの聖教は、本願を信じ、念仏をもうさば仏になる。そのほか、なにの学問かは往生の要なるべきや。」

川越喜多院の五百羅漢

## 寺ヨガ

お寺でヨガを毎週月曜10時～11時開催しています。インストラクターはトモヨ先生。南インドの先生より古典ヨガを習得。初めての方も歓迎です。ご興味の方は当寺までお問い合わせ下さい。



ヨガ1



ヨガ2



ヨガ3



# 子供会報告

光照寺子ども会「ポニークラブ」  
「花まつり&さいたま市防災セン  
ター見学」

大塚 陽子

桜が満開に咲き誇る頃、四月四日(火)大人十二名、小人七名の参加により、勤行、前坊守の挨拶、自己紹介、住職による甘茶かけのお手本、参加者による花御堂にお参り、大塚の花まつりについての話、絵本「親鸞さま」を読み聞かせ、坊守による言葉遊びの絵本の読み聞かせ、昼食後昼休みの間、大間真弓さんによるゲームで遊び、さいたま市防災センターへ移動。

最初に、防災映像シアターでズッコケ三人組のアニメで火遊びの怖さを学び、次は2グループに分かれて消火体験、地震体験や、火災による煙体験、VR(専用ゴーグル)による災害疑似体験をし、公衆電話による119番通報体験もした。展示物を見学した後、住職挨拶、現地で解散しました。

今回は、小さい子どもでも楽しく防災体験をすることで、防災の知識がすべて有意義な一日でした。次回は七月二十四日(月)です。皆様の参加をお待ちしています。



## 真の依り処

苦しみはどこからくるのでしょうか。自分にとつて都合が悪いそれを取りのぞきたい時、浄土真宗においてはどのような救いがあるか、誰にも必ずこんな悩み苦しみがあるはず。どんなになやんでも解決は出来ません。なぜなら死ぬまで苦しみがそのつど出て来ます。それは迷いの中に生きているからです。生まれて老いて病氣をして死んでいく身です。この四苦と愛別離苦、怨憎会苦、求不得苦、五陰盛苦をこの身で受け取め歩まねばなりません。いのちには願ひがあります。安らかな時も危ない時も共にありたいと如来が願つておいでになります。我身を照らす教えに遇わせて頂く事です。諸行は無常です。楽しい世界などない一切皆苦であると、煩惱は死ぬまで身から離れません。どうか阿弥陀様に救われますように。 南無阿弥陀仏 岡田ノリ子

## 音の鈴

人が死ぬと  
思うてい  
たのに、儂が死ぬ。  
これはたまらん。

一休  
(心に響くことばより)

お知らせ

寺務所より

◆法要のご案内

●孟蘭盆会法要

八月十一日(金)、午後一時三十分より勤修。

●秋季彼岸会法要

九月二十三日(土)午後一時三十分より勤修。

●報恩講

十月九日(月)祝日。講師は隆彰見先生。

◆聞法会のお知らせ

●親鸞聖人のみ教えに聞く会は休会。次回未定。

講師は延塚知道先生(大谷大学名誉教授)

●大経の会

十月は報恩講、十二月十五日、午後二時〜午後四時。講師住職。細川巖著『正信偈讃仰』(七)を学んでいます。

●我聞の会

六月十四日、七月五日、九月六日、十月十八日、午後二時〜四時まで。「歎異抄」を学んでいます。講師は住職。

●微風学舎

六月二十八日、七月十二日、九月十三日、十月十一日。午後二時〜四時まで。講師は住職。「高僧和讃講義(二)」延塚知道著を学んでいます。

◆サークル

●聲明サークル、七月二十七日、九

月二十八日、十一月八日。午後二時〜四時。講師は住職。

●絵解きサークル、六月十二日、十月二十四日、十二月二十日。

◆子供会

七月二十四日(月)。夏休み企画。

◆寺ヨガ

お寺でヨガ。毎週月曜十時〜十一時、講師トモヨ先生。興味ある方はお問い合わせ下さい。

◆お願い

ご自宅で法事の際は駐車場をご用意下さい。宜しくお願ひします。住所・電話番号変更の際は必ずご連絡下さい。

俳句・川柳

吉澤 光昭

五合目に集うリツクや山開き  
駒草に憩うひととき男。女岳  
雨蛙ソプラノとなる喉仏  
翅のみを残し破れる蜘蛛の綱  
蟻一匹飼の重さを持てあまし

短歌(詩)

佐々木 玄吾

多摩川の用水路に住む  
鯉を見に  
妻と二人で堤防歩く  
快晴の春の午後には  
鯉たちは  
一匹一匹独りで泳ぐ

箱庭の

釋尼 邦照(前坊守)

枝をおとされし さくら花  
どうどう咲きほこり  
わが夫 おも

篠原 潤子

両手杖もちあるく古稀鍼灸で  
昼餉の煮しめごちそうになる  
読書会先輩曰く八十代

楽しい楽しいすごく楽しい  
娘は言ひて雨露しのげれば良い  
築四十年玄閑なおす

五才孫壁に大書の心経を読んで  
みせてとリクエストする

心経の羯諦羯諦五才孫  
夫よ聞きしか草葉の陰で

秩父路のセカンドライフハッピ  
と亡夫と遊びし古民家の庭

春らしく黄色封筒買いにゆく  
ちいさな幸せ東急ハンズ

通院のつづく雨の日スタバ寄る  
やさしいスタップありがたきかな

撰取不捨ああ撰取不捨撰取不捨  
阿弥陀如来のありがたきかな

釋尼 眞教(大間真弓)

よきひとと 確かに歩むる

夜の道に あまねし光 月光の筋

行く路は 同朋のその 歩くみち

馴染みの景色も 新しきかな



藤は満開 山田 邦興 画

梵鐘

私は子ども会を自宅の隣りの  
いずみ会館で年七回同志と共に  
十年余りやっている。年齢は幼  
児、児童、学生、大人等家族ぐる  
みの参加である。会の目標は、  
一、何でも食べる子、二、合掌で  
きる子、三、友だちと遊べる子  
の三つである。このことが本当  
に出来る子は立派な大人になる  
と先師は言われる。私も亦この  
三つの目標を実践して九十三歳  
である。私は立派な大人になっ  
たか。申しわけありませんとお  
詫びするしかない。だが同時に  
ありがたうございますとお礼を  
申さずにはおれない。そうして  
残された人生をガンバラナクッ  
チャーである。南無阿弥陀仏。

(玄吾)